

令和5年度特別の教育課程の実施状況等について

1 自己評価結果

令和5年度1年生から4年生の児童にアンケートを行ったところ、「英語タイムは楽しいですか。」という質問に対し、「よくあてはまる」、「あてはまる」と回答した児童は、全体の87%でした。また、「英語タイムで英語が少し話せるようになりましたか。」という質問に「よくあてはまる」、「あてはまる」と回答した児童は、全体の82%でした。このことから、多くの児童は英語タイムを楽しみながらDVDを視聴し、英語が使われる場面や会話内容を見て、言葉に出したり歌ったりして話す練習を行うことができていると考えられます。

【資料1】児童のアンケート結果

質問：英語タイムは楽しいですか

■よくあてはまる ■ややあてはまる ■あまりあてはまらない ■まったくあてはまらない



質問：英語タイムで英語が少し話せるようになりましたか

■よくあてはまる ■ややあてはまる ■あまりあてはまらない ■まったくあてはまらない



2 学校関係者評価結果

令和5年度に行った保護者向けのアンケートでは、「お子さんは英語タイムを楽しんでいますか」という質問に対し、全体の86%が「よくあてはまる」「あてはまる」と回答し、また「簡単な英語が言えるようになってきていると思いますか」という質問では、71%が「よくあてはまる」「あてはまる」という回答でした。ことから、英語タイムで子どもたちが楽しく学んでいることを保護者の方にご理解いただいていることがうかがえました。

【資料2】保護者のアンケート結果

質問：お子さんは英語タイムを楽しんでいますか

■よくあてはまる ■ややあてはまる ■あまりあてはまらない ■まったくあてはまらない



質問：英語タイムを通してお子さんは英語に親しんでいる、もしくは簡単な英語が言えるようになってきていると感じますか。

■よくあてはまる ■ややあてはまる ■あまりあてはまらない ■まったくあてはまらない



3 まとめ

資料1から、児童は日々のDVD視聴を通じて英語で話されている内容を概ね理解することができていることが分かりました。また、資料2では子どもたちが楽しく英語を学ぶことができていることを保護者の方にも伝わっていることがうかがえました。英語タイム中では、簡単な英会話や英語の歌を大きな声で発音することができており、英語活動を通じて、だんだんと英語が特別なものではなく身近なものになっていっていることが見受けられます。

しかし、英語をより楽しく学び、親近感を抱かせるためにはより、英語タイムの実施方法に工夫が必要であると考えています。今後の課題としては、DVDを視聴するだけにとどまらず、学習した英会話を教師や友達に対して話しかけてみる活動を行い、アウトプットを取り入れた英語活動をしていく必要があると考えています。